



発行 広島市南区スポーツ
推進委員協議会
責任者 会長
沖本 啓子
編集 広報部

＝表彰を受けて＝

「これからの歩み これからの展望」



沖本 啓子
(宇品東学区)

このたび、「第63回全国スポーツ推進委員研究協議会」において「功労者表彰」をいただきました。これもひとえに皆さま方のご指導・ご支援・ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。何も分からないまま学区会長から当時の「体育指導委員」を引き受け、全てが初めてのことであり、不安でいっぱい

でした。

就任して20年間、体育指導委員・スポーツ推進委員としていろんな経験をさせていただきました。最も印象に残っているのは、南区スポーツ推進委員協議会主催事業「ウォークラリーIN元宇品」の開催、南区のメインスポーツとしての「ワンバウンドふらばーのボールバレー」の普及です。これからも、スポーツ推進委員として持っている人脈やノウハウを活かしながら、前例にとらわれない「リフレミング」の見つめ直しを行い、柔軟で大胆な発想をもって新たな時代に対応できる活動を目指していこうと思っています。



レクリエーション運動会の表彰式の様子

栄光の優勝旗は南区へ！

広島市スポ・レク総合優勝

1位	南区	292点
2位	安佐北区	266点
3位	西区	252点

HPも充実しています！

南区スポーツ推進委員協議会の活動を紹介しています。

【検索方法はこちら】

検索

- 南区スポーツ推進委員
- 南区スポーツセンター
- (★トピックス)



忘れないように、予定表に記入しておきましょう。

令和5年度事業計画(案) 抜粋

(☆区・★市)

☆区総会・懇親会

4/8(土)

★市総会

4/22(土)

★実務研修(普通救命講習)

6/3(土)・7/16(日)

★リーダー研修会

6/11(日)

☆区民スポーツ大会

6/18(日)

☆伝達講習

7/8(土)

☆研修会・情報交換会

8/19(土)

★軽スポーツ交流会

9/9(土)

☆わいわいキッズ

9/23(土・祝)・1/27(土)

★市スポ・レクフェスティバル

10/8(日)

☆スポ推主催ウォークラリーIN元宇品

11/3(金・祝)

☆日帰り研修・情報交換会

秋予定

★研究大会

12/9(土)

☆研修会・情報交換会

6年1/20(土)

☆スポセン祭り「ふらばー交流会」

2/11(日)

※ここに記載した事業以外にもあります。日程など変わることもありますので、総会(資料)で確認してください。

ウオークラリー

IN元字品

皆美学区 吉岡 直美

小春日和となった11月3日、元字品を周回コースとして、3年ぶりの「第11回ウオークラリーIN元字品」を開催しました。

いまだコロナの収束が見えず、内容変更や中止も心配しましたが、協賛企業や、南区健康増進リーダー、スポーツセンターなど多くの方々から以前と変わらないご支援、ご協力をいただき、予定を大きく超える67組250人の参加者もあって、大盛況となりました。

初めて経験するスポーツ推進委員もいましたが、過去の反省や経験をもとに、疑問や心配なところを相談し、また、コロナ対策など細かいところにも気を配りながら成功を目指して全員が一丸となって取り組みました。

コース途中のゲームやクイズでは参加者の意見や歓声が飛び交い、ゴール後の「体験コーナー」でもニユースポーツを気軽に楽しんでもらえるよう新しく取り入れたモルックやラダーゲッターなどが大人

気でした。毎回協力してくださる南区役所地域支えあい課の「健康相談コーナー」も健康志向が高まる中、長い列ができていました。

閉会式では、成績上位チーム一位から三位までを表彰した後、抽選会により表彰チーム以外の参加チーム全てに景品をお渡しし、歓声と笑顔あふれる中での散会となりました。協賛してくださった企業、地域団体とともに、最後まで盛り上げてくださった参加者の皆さまに心から感謝いたします。

今回の反省や参加者アンケートの結果を生かして、次回も楽しんでいただけの行事を考えますので、ぜひご参加ください。



編集後記

コロナとの共存が要請される中、今年度はスポーツ推進本来の活動を徐々に再開しつつありますが、今後は、各学区でも、さまざまな工夫をしながら、各種イベントを再開し、住民交流やスポーツ振興を図る必要があります。そこで今号は、地域でより身近に感じていただけたよう、各学区のスポーツ推進委員を改めて紹介することにした。随時更新しているホームページとともに地域活動に活用していただければ幸いです。

広報部一同

青 崎 わがまち



また、青崎地区は、JR山陽本線・呉線が通る向洋駅にも近く、二〇〇二年「向洋駅周辺青崎土地区画整理事業」が決まり、駅周辺の青崎地区の風景を一変する大掛かりな開発計画が現在進められています。地域住民は、鉄道の高架化により、交通混雑の解消・安全性の向上を期待し、高架化を待ち望んでいます。

近年、団地の造成・高層マンションの建設が進み、新しい住民も増えてきていた中、コロナ禍もあり、各スポーツ大会、学区運動会、地区盆踊り、秋祭りなど住民の交流ができず、近所との付き合いが薄れ

旧の歴史を交えながら、「誰でも安心して暮らせる安心なまちづくり」を目標に、地区全体で見守り活動・地区でのふれあい活動・スポーツ交流に引き続き取り組んでまいります。

(青崎学区 部谷 敬子)